



Z.VEX EFFECTS
Handmade Stompboxes

DOUBLE ROCK!™

DOUBLE ROCK!はDinosaur Jr.のJ.Mascisのために設計されました。彼は、ブーストを取り除いた2台のBox of Rock、つまりBox of RockのDistortron回路2つを1つのペダルに入れて欲しいと言いました。そうしたリクエストに応えたペダルを彼はステージ上で使っていますが、私たちはより良い物にすることで製品化しました。

本製品では、sub frequenciesのコントロールを追加しました。さらに、どちらのチャンネルもディストーションとブーストのモード切り替えを出来るようにしています。2つのDistortronを組み合わせた構成にすることも、2つのSuper Hard-Onを組み合わせた構成(Super Duper 2-in-1)にすることも出来ます。また、通常のBox of RockのようにDistortron→Super Hard-Onの構成、その逆のSuper Hard-On→Box of Rockの構成にすることも出来ます。

CONTROLS /

SUBS : 2-1-3の切り替えが可能です。3はBox of Rockと同じレベル、1と2はそれよりも低いレベルになります。お使いのアンプに合わせて設定してください。

DIS/BOOST : DistortronモードとSuper Hard Onモードの切り替えをします。

VOLUME : 音量の調整

TONE : トレブルの調整をします。大体2:00を目安に始めて下さい。このつまみはDistortronモードのみに効きます。

DRIVE : Distortronモードでのゲインの量と、SHOモードにおけるブースト量を調節します。つまみを回す際、ガサガサとノイズが出ますがそれは正常です。

OPERATION /

右手にあるインプットジャックにギター、またはエフェクターのアウトプットをつなぎます。アウトプットジャックをアンプ、または他のエフェクターにつなぎます。これで準備は整いました。

2つのフットスイッチがちゃんと作動するかチェックします。DIS/BOOSTのトグルスイッチでDistortronかSuper Hard Onを選択します。Distortronモードの時、SUBSスイッチを十分なローエンドになるようアンプに合わせて選びます。リズムピックアップにしてトーンを最小まで下げ、代表的なブルージーソロサウンドを試してみてください。

PEDAL PLACEMENT /

アンプの直前、ペダルボードの一番最後に繋ぐ事をお勧めします。

アンプは好みのクリーンサウンドに設定して、Double Rockを好みのディストーション/ブーストサウンドに設定します。

Ch1,2それぞれでDistortronとSHOに切り替える事が出来るので、前後どのように繋ぐかによる違いを試してみてください。DistortronモードをSHOモードの前にすると、サステインを多く得ることが出来ます。後にするとボリュームを得られ、ディストーションアンプを使っている場合にはドライブを得られます。

もちろん、J.Mascisが使う様に、Distortron+Distortronという使い方や、SHO+SHO (Super Duper 2-in-1) という仕様も出来ます。

もし他のディストーションペダルを使っている場合は、そのペダルと組み合わせてみてください。多くのディストーションペダルはDistortronと一緒に使うことで素晴らしいサウンドになります。きっと今までのディストーションコレクションの中から新しい発見をして、また好きになるペダルも出てくるはずですよ!

このペダルの最高の使い方は、ウォームでクリーンなセッティング(ボリュームを3以下に、その他のつまみを6にして調節してみてください)にしたマーシャルJTM45と一緒に使うことです。

Spec /

True Bypass Switching

Power Consumption:9VDC/2mA

Battery Type:9VDC(006P)x1

AC Adapter (Optional): 9VDC, Negative Tips (Regulated recommended)